

女子醫學研究

JOSHI IGAKU KENKYU

第 19 卷

昭和 24 年 9 月 25 日 發行

第 1.2 號

目 次

〔綜 說〕

月經障礙と體質……………堤 辰 郎…… 1

〔原 著〕

本邦肺結核死亡の時系列に關する統計的解析

——第 2 報趨勢變化——……………安 場 登 喜 子…… 6

幼兒の偏食と體格及び各種疾病との關係……………磯 部 アイ子…… 23

電氣聽覺の成因に關する研究……………船 石 彩…… 29

〔臨床實驗〕

鼻腔，副鼻腔癌腫の二症例……………奥 田 明 理…… 35

臍帶ヘルニアの一例について……………森 田 弘 子…… 41

〔雜 報〕…………… 44

日本女子醫學研究會

東京都新宿區河田町

東京女子醫學專門學校内

〔雜 報〕

幹事會 日時 昭和 23 年 3 月 13 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 佐藤やい
三神美和, 島津フミヨ, 中村敏郎
鹿野信一, 富田恒男

議題 (女子醫學研究)第 18 卷 2 號 3 號
編集

幹事會 日時 昭和 23 年 7 月 3 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 佐藤やい
中村敏郎, 鹿野信一, 富田恒男

議題 次回評議員會
昭和 23 年 7 月 12 日に決定

評議員會 日時 昭和 23 年 7 月 12 日
場所 東京女子醫專病院内會議室
出席者

吉岡正明, 吉岡博人, 淺田一, 圓
乘幸, 磯田仙三郎, 大石和子, 久
保田くら, 窪敦子, 工藤愛, 小林
龍野, 小山良修, 佐藤イクヨ, 佐
藤やい, 鹿野信一, 堤辰郎, 中村
敏郎, 三神美和, 吉成京子, 和久
金藏

議題

- 總會日時 昭和 23 年 10 月 23 日
(土) 午後~24 日(日) 午前
- 特別講演者 三神美和, 小山良修
- 演題申込期限 昭和 23 年 9 月 20
日迄
- 例會の綜説擔當者
12 月 工藤達之 1 月 窪 敦子
3 月 渡邊殿一 4 月 暉峻義等
5 月 久保田くら 6 月 佐藤美實
- 雜誌投稿規定改正の件

幹事會 日時 昭和 23 年 9 月 22 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 佐藤やい
三神美和, 島津フミヨ, 中村敏郎
富田恒男

議題 總會プログラムの作製

來年度會費 200 圓に内定

幹事會 日時 昭和 23 年 11 月 8 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 佐藤やい
三神美和, 島津フミヨ, 中村敏郎

議題

- 次回評議員會
昭和 23 年 11 月 25 日に決定
- 來年度總會 10 月 22 日(土) 23 日
(日)に開催の豫定

評議員會 日時 昭和 23 年 11 月 25 日
場所 東京女子醫專病院内會議室
出席者 吉岡正明, 吉岡博人, 岡龍太郎,
久慈直太郎, 小林龍野, 佐藤イク
ヨ, 佐藤やい, 堤辰郎, 竹内茂代
富田恒男, 中西清子, 中村敏郎,
船石彩, 三神美和, 諸岡妙子, 吉
成京子, 和久金藏

議題

- 會費増額の件 1ヶ年 200 圓に決定
- 次回特別講演者 和久金藏
中西清子

幹事會 日時 昭和 24 年 6 月 30 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 佐藤やい
三神美和, 富田恒男

議題 次回評議員會
昭和 24 年 7 月 8 日に決定

評議員會 日時 和和 24 年 7 月 8 日
場所 東京女子醫專病院内會議室
出席者 吉岡博人, 圓乘幸, 大田隆子, 小
林龍野, 小山良修, 佐藤イクヨ,
佐藤やい, 武井敏光, 堤辰郎, 中
西清子, 平野憲正, 船石彩, 三神
美和, 村瀬正雄, 諸岡妙子, 吉成
京子

議題

- 總會日時 昭和 24 年 10 月 22 日
(土) 午後~23 日(日) 午前
- 特別講演者 中西清子, 和久金藏

3. 演題申込期限 昭和 24 年 9 月 15 日迄

4. 例會綜説 12 月 久保田くら
1 月 加藤金吉 3 月 村瀬正雄
4 月 柳原 仟

幹事會 日時 昭和 24 年 9 月 19 日
場所 東京女子醫專病院應接室
出席者 吉岡博人, 佐藤イクヨ, 三神美和
島津フミヨ, 富田恒男

議 題

1. 總會プログラムの作製
2. 女子醫學研究第19卷1,2號編集

第 31 回例會

日時 昭和 23 年 4 月 23 日 (金) 午後 2 時
場所 東京女子醫專會議室

- 演題 1. 最近に於ける日本人の血圧値に就て
日比貞子
2. 兩側廻歸神經麻痺を合併せる食道癌の一剖検例
窪 敦子
(演) 秋元双葉
3. エレクトロカルディオグラフィに就て
富田恒男
4. (綜説)妊婦の血液 久慈直太郎

第 32 回例會

日時 昭和 23 年 5 月 28 日 (金) 午後 3 時
場所 東京女子醫專第一講堂

- 演題 1. 結核の血液に就て 笹井順子
2. 燐中毒の二剖検例 吉成京子
3. 慢性眼疾患に對する頸動脈注射に就て
鹿野信一
4. 最近に於ける化學療法の動向
平野憲正

第 33 回例會

日時 昭和 23 年 6 月 25 日 (金) 午後 3 時半
場所 東京女子醫專第一講堂

- 演題 1. 嚢胞肝兼嚢胞腎の一例 (患者供覽)
林 久恵
2. 姉妹三人に發生せる先天性股關節脱臼
川瀬岸枝
3. 妊産婦に於ける澤田氏反應 三宅迪子

藤屋スエ
(演) 青木仲子
和久金藏

4. (綜説) 蛔蟲症に就て

第 34 回例會

日時 昭和 23 年 12 月 4 日 (土) 午後 2 時
場所 東京女子醫專第一講堂

- 演題 1. 舊牛込區に於ける結核患者を主とせる住宅の環境調査
日比 貞子
(演) 大野ケン子
2. 人胃幽門腺の細胞學的研究
久保田くら
3. 氣胸肺の觀察 島津フミヨ
- 4 (綜説) 腦外傷 工藤 達之

第 35 回例會

日時 昭和 24 年 1 月 29 日 (土) 午後 2 時
場所 東京女子醫專會議室

- 演題 1. アルブミン, グロブリンに就て
笹井順子
2. 中止
3. 膈壁交合損傷の一例 小栗備恵
4. (綜説)耳鼻咽喉科領域に於ける動脈注射療法に就て
窪 敦子

第 36 回例會

日時 昭和 24 年 3 月 4 日 (金) 午後 2 時
場所 東京女子醫專第一講堂

- 演題 1. 頑固なる月經疹の治験症例 大塚末野
2. 澤田氏反應の季節的動搖 青木仲子
3. 網狀細胞肉腫の剖検例に就て 今井三喜
4. 網膜活動電壓と視神經興奮との關係
富田恒男

第 37 回例會

日時 昭和 24 年 4 月 23 日 (土) 午後 2 時
場所 東京女子醫專臨床講堂

- 演題 1. 内臟轉錯の二症例について 村越たい
2. 本校生徒 252 名に就て行ひたる M・N 式血液型検査成績 吉成京子
3. 口腔内觀血手術に關連せる標準出血量に就ての測定的並びに實驗的研究 武井敏光

4. (綜説)日本人の自律神経體質について
渡邊照一

第 38 回例会

日時 昭和 24 年 5 月 28 日 (土) 午後 2 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

- 演題 1. 或全失語症患者の觀察 川田仁子
2. 人工氣胸の諸問題 (その一)
(演) 大石和子
戸張孝子
3. 耳鼻科領域に連關せる齒性上顎洞炎の手術
及び臨床的所見 村瀬正雄

第 39 回例会

日時 昭和 24 年 6 月 25 日 (土) 午後 2 時

場所 東京女子醫專臨床講堂

- 演題 1. 主要急性傳染病の流行季と非流行季の相關
について (第一報 罹病數) 松田摩耶子
2. 細菌検査部の一般検査物とワケ反應陽性率
について 森内マコト
3. 術後性頰部囊腫と齒根囊腫との合併症
例 池 香子
4. 人工氣胸の諸問題 (その二)
(演) 大石和子
戸張孝子

日本女子醫學研究會第四回總會

會場 東京女子醫學專門學校臨床講堂

日時 昭和 23 年 10 月 23 日 (土) 自 12 時半至 17 時

10 月 24 日 (日) 自 8 時半至 13 時

演題規定 演説—1 題 8 分 討論—2 分

順序 (第 1 日)

- 開會之辭 幹事
庶務會計報告 幹事
1. 最近に於ける本邦乳兒死亡率に及ぼす社會生物學的諸因子の影響
松田摩耶子 (東京女醫衛生)
2. 皮膚耐線量に就いて
左近さくら (同 放射線科)
3. 本校に於て行つたロボトミー三例
川田 仁子 (同 精神科)
4. 埼玉縣入間郡内の精神薄弱兒調査
丸木清美 (毛呂病院)
山下 昇 (所澤保健所)
(演) 市川 希代 (東京女醫小兒科)
5. 時間意識の特異な障害
西丸 四方 (東京女醫精神科)
6. 眼科領域に於ける臓器療法の研究
第一報 研究の動機と方針
藤間 身加榮 (藤間研究所)
7. 第二報 臨床實驗報告 (その一)
平石 壘
(演) 鈴木 榮枝 (同)

8. 電流刺戟による光覺に就いて
(演) 船石 彩 (東京女醫生理)
他學生五名
9. 網膜の二點照射と網膜動作電流
(演) 富田 恒男 (東京女醫生理)
船石 彩
10. 左側聾と外旋神經麻痺症狀を呈した頭蓋底骨折の一治験例
相原 靜江 (同 耳鼻科)
11. 耳鼻咽喉科領域に於ける動脈注射療法の經驗
稻葉 節子 (日本醫大耳鼻科)
12. 耳漏を缺きグリーツンゲル氏症狀を呈した右側ベツォールド型乳様突起炎の一例
窪 敦子 (東京女醫耳鼻科)
(演) 奥田 明理
13. シツクテスト及びゲフテリー豫防接種前後に於ける血球觀察に就て (第二報)
佐藤 やい (東京女醫病理)
14. 澤田氏反應と肝臟機能との關係
前川マサ子 (同 三神内科)
(演) 青木 伸子 (同)
15. 實驗的 VB₁ 缺乏に於ける VB₁ 量と澤田氏反應との關係
小山 千代 (同)
特別講演
「ビタミン B₁ 缺乏の早期診斷」
三神 美和
(第 2 日)
19. 高熱作業時の血液の變化に就いて
内藤 たみ (東京女醫岩崎内科)
17. 高熱作業時の尿 (特に窒素及び硫酸) の時間的變動に就いて
笹井 順子 (同)
18. 日焼けの豫防 松盛まゆみ (同 皮膚科)
19. アンテダレン酸及びヒノキチカールの皮膚疾患への應用
吉田美喜子 (同)
20. 流行性腦炎病毒傳播方法の研究
平野 憲正 (東京女醫細菌)
中西 清子 (同)
(演) 森内マコト (同)
21. 阻血性攣縮に對する動脈周圍交感神經切除術の效果
川瀬 岸枝 (同 整形外科)
22. 骨關節結核に對する同種骨々移植
(胸廓成形術に於ける脛骨の利用)
大内 正夫 (同)
(演) 淺葉 義一 (同)
23. 榮養調査に關する血液検査成績
北里 晶 (東京女醫病理)
24. 羊水過多症に就て
森田 弘子 (同 婦人科)
25. 膺帶纏絡に就て
羽鳥志保子 (同)

26. 神戸市に於ける最近の妊婦梅毒と先天梅毒に就て
大西 壽子(神戸 戸)
27. 副腎髓質細胞の形成に就いて
圓乘 幸(東京女醫 解剖)
28. 腸チフス性肺炎の一例
谷 八重子(東京女醫和久内科)
29. 小兒頭大の膽囊水腫の一例
石井 雅枝(同)
30. 小兒喘息の研究
松居 節子(同 小兒科)
(演) 枝松 幸子(同)
31. 幼兒に於けるツベルクリン反應に關する研究
——左右同側に於ける2000倍及び5000倍稀釋液に就いて——
(演) 吉岡 博人(同 衛生)
日比 貞子(同)
特別講演
「小兒内分泌に就いて」 小山 良修
閉會之辭 副會長

寄稿細則

- 1) 寄稿は會員に限り之を受けける。
- 2) 原稿用紙は400字詰のものを用ひるこぞ。
- 3) 寄稿注意は次の如くである。
 - A) 冒頭は次の順序に願ひたい。
標題, 所屬, 主任或は指導者, 著者名, 本文。
尙著者名には振假名をつけて頂きたい。
 - B) 本文は平假名を用ひ, わかりやすい日本語で綴られたい。文章には句讀をよく氣をつけて打つて點も丸も一畫にはめるこぞ。
 - C) メートル法度量衡の單位の書き方は, 次の形式に従はれたい。これらの符號のあそには點をつけない。

| | | | | | |
|----------|---------|--------|--------|-----|---------|
| 1 坵 | …… 1 cc | 1 瓦 | …… 1 g | 1 疋 | … 1 kg |
| 1 疋 | …… 1 mg | 1 米 | …… 1 m | 1 糎 | …… 1 cm |
| 1 糎 | …… 1 mm | 1 ミクロン | …… 1 μ | | |
| 1 ミリミクロン | …… 1 mμ | | | | |

 攝氏 37 度 2 分 …… 37.2°C
華氏 60 度 …… 60°F
 - D) 外國人名, 地名はなるべく歐文のまゝ記載せられたい。然し地名その他のうち既に我が國でも通俗化してあるやうなものは, 片假名で書くこぞ。
 - E) 引用文献には, 著者名(標題名), 雜誌名, 卷, 號, 頁, 發行年月をこの順序に記載せられたい。文献は, 本文の末尾にまゝめるこぞ。
 - F) 本文中に挿入する表や圖版は原稿中の適當の部分に貼りつけて貰ひたい。費用がかさむから, 必要な最小限度にせられたい。
 - G) 本文及び文献の歐字は出来る限り明瞭にし, 文献については成るべくタイプライターにて記するこぞ。

- H 薬名其他は片假名とし「」或は傍線を附さないこぞ。
- 4) 論文寄稿者は寄稿の際必ず別刷所要部數を原稿第一頁の餘白に朱書せられたい。別刷は實費を申受ける。所要部數を記入しない時は, 別刷を調製しない。
 - 5) 原著にあつては一篇5頁, 又臨床實驗にあつては一篇3頁を超過せる際は實費を申受ける。色彩圖その他多額の費用を要する際は別に之を申し受ける。
 - 6) 掲載は受附順による。但し急を要するものは掲載料全額を申受ける。
 - 7) 寄稿の宛名は左の如く認められたい。

東京都新宿區河田町10
東京女子醫學專門學校病理學教室
日本女子醫學研究會幹事 佐藤 やい宛

昭和 24 年 9 月 20 日印刷

昭和 24 年 9 月 25 日發行

東京都新宿區河田町 10 番地
東京女子醫學專門學校内

發行所 日本女子醫學研究會

電話九段(33)2196番

東京都世田谷區羽根木町1632番地

編集兼 吉岡博人
發行者

電話松澤(117)2391番

東京都中央區木挽町2ノ1

印刷者 片岡義朗

東京都中央區木挽町2ノ1

印刷所 共立印刷株式會社

電話京橋(56)5881番

女子醫學研究規定

○會費拂込ハ振替口座「東京4342」東京女子醫學
專門學校内 日本女子醫學研究會宛ノコト

○會費ハ毎年一月中ニ拂込マルコト

會費 會員 實價

(前金) 1ヶ年金200圓 1部金250圓

東京都世田谷區玉川奥澤町3丁目6番地

廣告取扱者 大矢雅美

電話田園調布3374番